



ロータリーの
マジック

国際ロータリー2590地区

KAWASAKI ASAOKA ROTARY CLUB

川崎麻生ロータリークラブ

会長 鈴木 憲治

幹事 山上 剛史



大矢 紀

第 1484 回 例会記録 2025 年 2 月 28 日 (金) S.A.A. 委員長 梅澤 馨

【開会点鐘】

鈴木憲治 会長

【S. A. A.】

鈴木昭弘 委員

【例会場】

ホテルモリノ

【ソング】

ロータリーソング『四つのテスト』

【本日のお客様】

鈴木憲治 会長

◆小野邊 薫 様 地区米山記念奨学委員会 委員長

【例会ご参加】 ◆ラ チンタクテンさん 米山奨学生

【会長報告】

鈴木憲治 会長

1. ガバナー事務所より、



『川崎市内在住のウクライナ人避難者との屋形船周遊』のご案内が届いております。3月22日(土) 桜木町弁天桟橋

15:15 集合 16:00 出航(2 時間 30 分乗船)

地区内ロータリアン 20 名(先着順) 費用 13,000 円

※26 日(水)、「ロータリー希望の風コンサート」に行って来ました。当クラブからも数名が出席しました。地区の米山関連の方々のおかげで、無事に終わりました。

【幹事報告】

山上剛史 幹事

◆例会変更

○川崎高津RC 3/20(木)祝日休会 3/27(木)移動例会

『お花見夫人デー』BBQと三溪園お花見

○川崎大師 RC ○川崎中央 RC

【出席委員会】 鈴木眞一 委員長

例会	会員	出席	欠席	修正	出席率
1484 回	27	18	9		66.7%
1483 回	27	16	11	6	77.8%
1482 回	27	20	7	2	81.5%

〈卓話者〉

小野邊 薫 様
地区米山記念奨学
委員会 委員長
(横浜あざみ RC)



【各委員会寄付】

委員会	第 1484 回(件数)	合 計
ニコニコ委員会	17 件	¥18,000
R 財団委員会	1 件	¥5,000
米山記念奨学委員会	1 件	¥5,000

【ニコニコ委員会 メッセージ】

碓井美枝子 委員長

【お客様】 ◆小野邊 薫 様【本日は、米山記念奨学事業に関する卓話の機会を頂戴いたしましてありがとうございます。宜しくお願い致します】

【会員】 ◆鈴木憲治会長【小野邊地区米山奨学委員長、卓話宜しくお願いします】 ◆山上剛史幹事【同様】

◆青戸慶太会員 ◆碓井美枝子会員 ◆宇津木茂夫会員
◆梅澤馨会員 ◆圓城寺広明会員 ◆親松明会員
◆木村良三会員 ◆鈴木昭弘会員 ◆鈴木眞一会員
◆鈴木豊成会員 ◆中山隆弘会員 ◆長瀬敏之会員
◆花輪孝一会員 ◆山下俊也会員

以上、ご協力ありがとうございました。

【R 財団委員会 メッセージ】

宇津木茂夫 委員長

◆親松明会員

ご協力ありがとうございました。

【米山記念委員会 メッセージ】

青戸慶太 委員長

◆親松明会員

ご協力ありがとうございました。

第 1485 回例会	3月 7 日 (金)	定例理事会・会員卓話
第 1486 回例会	3月 15 日 (金)	職場訪問
第 1487 回例会	3月 28 日 (金)	清掃活動&お花見例会

ホテルモリノ

モンゴル大使館



【職業奉仕委員会】

鈴木昭弘 職業奉仕委員長

3月15日のモンゴル大使館訪問に関して、先日、鈴木憲治会長が打合せをして、出発時間を10時とさせていただきます。大使館にて昼食をとり、大使及び公使のお話を聞き、13時～13時半に大使館を出発、こちらに戻るのが、14時半～15時の予定です。

【招聘卓話】 地区米山記念奨学委員会 委員長 小野邊 熉 様

鈴木憲治会長によるご紹介「当クラブは現在も米山奨学生、タクテン君をお預かりしており、多くの会員の皆様に奨学金の寄付を頂いております。今日は小野邊さんに画像を使って説明して頂きます。よろしくお願ひいたします。」

ロータリー米山記念事業



米山記念奨学事業については、もう何度もお話を聞かれたと思いますが、新しい観点から少しお話しをつけ加えたいと思います。

（以下、資料より抜粋）

01 米山記念奨学事業とは？

米山記念奨学事業の概要

- 日本のロータリー独自の事業
(RI が定める多地区合同活動の手続を完了)
- 日本で学ぶ外国人留学生を支援
(公益財団法人を設立し運営) カウンセラー
- 世話クラブ・カウンセラー制度で交流を重視
“人を育てる事業”

国際ロータリー (RI) と米山

- 2002 ロータリー研究のプログラムに
- 2004 RI 理事会で米山記念奨学事業が称賛される
- 2007 ロータリーの多地区合同活動としての手続きを完了
- 2014 国際ロータリーが学友の定義拡大、米山学友も「ロータリーの学友」に

● 2016 ソウル国際大会で初の分科会開催

02 米山奨学生

奨学生の選考 採用基準(全国統一)

- 勉学への意欲、人物面・学業面が優秀、将来日本との懸け橋になりうる人材
- 家庭環境、経済状況は評価対象外

■ 当地区の米山奨学生

2024-25 学年度

40名(継続 8名 海外応募生 1名含む)

国籍: 中国 韓国 マレーシア ベトナム トルコ 台湾

03 寄付金の状況

■ ご寄付は奨学事業に [全体支出の 97%が事業費]



■ 寄付金の種類 [米山奨学会への寄付は寄付金控除対象外]

- 普通寄付金 *財団法人設立時の約束 *奨学会の安定財源 *クラブで決定した金額×会員数
- 特別寄付金 *個人、法人、クラブからの任意寄付 *1円～OK *表彰対象

■ 寄付実績 [個人平均寄付額]

当地区の平均寄付額 28,232 円(第3位)



■ 寄付実績 [特別寄付者割合]

全国平均 47.3% 当地区 79.7%

最大 84.7% (2840)、最小 17.3% (2740)

04 巢立った米山奨学生



卓話を有難うございました。



（以上、省略あり）

【四つのテスト】

圓城寺 広明 会員

【閉会点鐘】

鈴木 憲治 会長

【会報委員会】

蓬田 忠 委員長

写真: 梅澤 馨 委員